

高等学校 令和8年度

教科

情報

科目 情報Ⅱ

教科： 情報

科目： 情報Ⅱ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 必修選択

教科担当者：

使用教科書： ( 実教出版 情報Ⅱ )

教科 情報

の目標：

【知識及び技能】 情報と情報技術等を活用し、問題を発見・解決する方法について理解を深め技術を習得するとともに、人の関わりについて理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 種々の事象を情報とその結びつきとしてとらえ、問題の発見・解決にむけて、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参加する態度を養う。

科目 情報Ⅱ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を活用した問題の発見・解決等の方法や、情報化の進展が社会の中で果たす役割や影響、情報に関する法律・規則やマナー、個人が果たす役割や責任等について情報の科学的な理解に裏打ちされた形で理解している。	様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力や、問題の発見・解決に向けて情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付ける。	情報や情報技術を適切かつ効果的に活用して情報社会に主体的に参画し、その発展に起用しようとしている

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】 情報技術の発展による情報社会の進展を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報技術が進展することによる期待される変化について説明することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 情報技術が進展することによる社会の変化に興味・関心を持っている。</p>	<p>・指導内容 第1章 情報社会</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用</p>	<p>【知識・技能】 提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p>	○	○	○	26
<p>【知識及び技能】 データサイエンスの要素技術や実社会における応用について理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 データ収集におけるバイアスや誤差の種類と事例について説明できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 実社会の実問題に対するデータサイエンス技術の応用に興味・関心を示している。</p>	<p>・指導内容 第2章 データサイエンス</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用</p>	<p>【知識・技能】 提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p>	○	○	○	28
<p>【知識及び技能】 アルゴリズムとプログラミングの基本的な考え方を理解し、基本的な処理を記述できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 より効率的なアルゴリズムおよびプログラムの記述について考察できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 様々なプログラミング言語に興味・関心を示している。</p>	<p>・指導内容 第3章 プログラミング</p> <p>・一人1 台端末の活用 ・CALL教室のPCの活用 ・補助教材を用いたプログラミングの実習</p>	<p>【知識・技能】 提出物・小テストなど</p> <p>【思考・判断・表現】 提出物・小テストなど</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 提出物・授業態度など</p>	○	○	○	16
						合計
						70